

()内は最終予算額

1 受地づくり推進事業 (公益目的事業1)

(1) 観光魅力づくり事業 決算額 517,260 円 (2,000 千円)

誘客効果の高い「開運八社巡り」による県内周遊の促進や岡山県との広域観光連携事業により、本県観光の魅力づくりを推進した。

ア 開運八社巡り事業

縁起の良い名前を持つ神社八社と、干支に因んだ所縁神社を巡る「因幡伯耆國開運八社巡り」を県内外に広くPRし、県内周遊を促進した。また、テレビ局や地元新聞など各種広報媒体への掲載や旅行商品化により誘客につなげた。

<旅行商品化>

新日本海新聞社	ふれあいの旅「丑年因幡伯耆國開運八社巡り」バスツアー (鳥取発：令和3年3月、22名参加)
クラブツーリズム	「週末出発！温泉でお寛ぎとっとり因幡伯耆國開運八社巡り」 (首都圏発：令和3年6月～11月計4本)

<商品売上>

開運手ぬぐい(子年)	2,451枚(令和元年12月～令和2年12月、対前年比99.7%)
開運手ぬぐい(丑年)	1,010枚(令和2年12月～令和3年3月、対前年比60.2%)
招福良宮巡り福紗	247枚(令和2年4月～令和3年3月、対前年比79.2%)

イ 広域観光推進事業

鳥取・岡山両県共同で、ドライブマップを改訂・増刷し、主な高速道路SAのパンフレットラックにドライブマップを掲出し、誘客を促進した。また、新たに旅行ライターが両県の新型コロナウイルス感染防止対策施設や観光地等を取材し、両県観光連盟のポータルサイトを通じて情報発信を行い、マイクロツーリズムを推進した。

鳥取・岡山ドライブマップの改定・増刷	作成部数：28,000部 配布場所：中国四国各県・兵庫県・大阪府及び京都府の道の駅、本四高速の高速道路サービスエリア、両県内の観光案内所、温泉組合及び旅館組合等
パンフレットの掲出	掲出場所：龍野西SA、西宮名塩SA、土山SA、 実施期間：8月1日～11月30日(4ヶ月間) 掲出実績：11,646部
両県観光連盟ポータルサイトの情報発信	テーマ：かわいいランチにアートを温泉に心ときめく2泊3日旅 取材箇所：県内4箇所 発信時期：令和3年3月～

(2) 出会いふたたび 鳥取の旅づくり事業 決算額 11,742,817 円 (12,762 千円)

「個人・グループ旅行」を中心とした誘客対策として、「魅力的な観光素材の磨き上げ」「旬な情報の適時・的確な提供」「お客様の意見や声の把握」など、顧客視点に立った鳥取の旅を提案できる仕組みづくりを推進した。

ア 体験プログラム情報発信事業<県補助>

日本最大級のレジャー・体験予約サイト「asoview!」を活用して、WEBプロモーションにより、本県のアクティビティなど体験観光の魅力情報を発信した。特に旅行前・旅行中の旅行者に対して、ホームページにより視覚的に魅力が感じられるような情報発信のほか、リスティング広告(広告掲載)も実施した。

また、新型コロナウイルスの影響を踏まえ、誘客を強化するため、新たに「体験割引クーポン」を発行した結果、対前年同月で予約件数が増加した。

＜アクティビティ・体験割引クーポン発行の概要＞

名 称	GOTO鳥取体験クーポンプレゼント（10月21日～11月30日）
対象地域	中四国地方、関西地区
割引単位	1人当たり半額（上限3,000円）
利用実績	316件（延べ人数788名）

＜レジャー・体験予約サイト「asoview!」の利用実績等＞

項 目	令和2年度	令和元年度	対前年比
メニュー数	155件	144件	107.6%
予約数	3,286件	6,384件	51.5%（11月318%）

イ 観光パスポート発行事業＜県補助＞

観光パスポート「トリパス」を年2回発行し、本県観光地を周遊する楽しみ方等を紹介する特集ページ、観光施設をお得に利用できる割引特典クーポン、応募によって賞品が当たるスタンプラリーを掲載し、宿泊、周遊、再来訪等を促進した。

また、特に秋冬版においては、ポケモンのオリジナルご当地マンホール「ポケふた」が全市町村に設置されたことに伴い、スタンプポイントも5カ所増やし、県内19市町村でスタンプラリーを展開するとともに、賞品の質・量とも拡充して実施した結果、スタンプラリー応募者が増加した。

【トリパスの概要】

名 称	とっとり春旅・夏旅パスポート	とっとり秋旅・冬旅パスポート
実施時期	4月1日（水）～9月30日（水） ※4月14日～5月6日まで一時休止	10月1日（木）～3月31日（水）
発行部数	9万部（A6サイズ・44頁） ※PRチラシ：4万部（A4両面）	7万部（A6サイズ・44頁） ※PRチラシ：3万部（A4両面）
優待特典	参画施設：176施設	参画施設：189施設
応募状況	応募数：2,750通（前年比105.7%）	応募数：2,717通（前年比172%）

（3）教育旅行誘致促進事業

決算額 9,061,730円（11,739千円）

教育旅行誘致コーディネーターを事務局に1名配置して、受入体勢の充実や各地域の観光プロモーターと連携・協力したプロモーションなど教育旅行の誘致に取り組んだ。

ア 教育旅行誘致活動事業＜県補助＞

県内の宿泊施設の調整・確保や新たな教育旅行用プログラムの開発など受入体勢の充実を図るとともに、各地域の観光プロモーターと連携して教育旅行の情報収集、旅行会社等へのプロモーションに取り組んだ。

また、新型コロナウイルスの影響により、農家民泊の受入が中止されたことに伴い県外旅行会社に行程の代替案を早期に提示し、誘客につなげた。

その結果、安全安心な鳥取県のイメージ・対策の効果から、本県への教育旅行を計画する新たな学校が増加したものの、感染再拡大の影響により一部は催行中止となり、全体的に教育旅行が伸び悩んだが、唯一中四国地方からは教育旅行が増加した。

さらに、県内学校の県内修学旅行についても、安全安心なイメージに加え、県内旅行会社への教育旅行ガイドブックや支援制度の情報提供等に取り組んだ結果、県内日帰り遠足や県外から県内修学旅行に切り替える学校が増加した。

【令和2年度県外修学旅行受入状況】

区分	合計	関西	中四国	中部	首都圏等
令和2年度	87(7,297)	38(3,522)	42(2,942)	6(814)	1(18)
令和元年度	74(8,415)	41(4,593)	26(2,591)	6(1,160)	1(71)
対前年比	118%(86%)	93%(77%)	162%(114%)	100%(70%)	100%(25%)

※数値は、学校数（生徒数）。

イ 教育旅行情報説明会開催事業<県補助>

新型コロナウイルスの影響により中止をした。

ウ 教育旅行現地視察会開催事業<県補助>

11月に主要旅行会社の教育旅行担当者、3月3～4日に中部地区旅行会社を対象に島根県と合同教育旅行研修(県名古屋代表部より委託)を計画したが、新型コロナウイルスの影響により中止とした。

エ 教育旅行誘致支援補助事業<県補助>

教育旅行の誘致を促進するため、本県で宿泊を伴う教育旅行を実施する県外の学校に対して、その経費の一部を支援した。

【支援制度の概要】

補助対象者	県外の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、高等専門学校から委託を受けた旅行会社
交付要件	・クラス単位以上で実施される旅行 ・県内で1泊以上するもの。 ・県内で1以上の体験メニューを実施するもの
補助額	1人1泊につき1千円(上限額1学校当たり30万円)
実施状況	27件、延べ6,240名(対前年比77%)

オ 鳥取県教育旅行誘致促進協議会運営事業<県補助>

鳥取県教育旅行誘致促進協議会の事務局として、総会(書面決議)の開催、民泊受入協議会等との受入会議、関係者との連絡調整等を実施した。

【会議の開催状況】

実施日	会議名	参加者	主な検討内容
5/22 (水)	民泊受入会議	倉吉市体験型教育旅行誘致協議会、五しの里さじ地域協議会、県	修学旅行受入可否、コロナ対策ガイドライン等
6/3 (水)	民泊受入会議	倉吉市体験型教育旅行誘致協議会、五しの里さじ地域協議会、県	修学旅行受入可否、旅行会社への案内書面等
6/9 (火)	教育旅行受入会議	鳥取県教育旅行誘致促進協議会会員、県	民泊受入断念と代替案等
8/3 (月)	民泊受入会議	倉吉市体験型教育旅行誘致協議会、五しの里さじ地域協議会、県	受入断念した学校の状況確認と来年度の受入れ等
12/14 (月)	民泊受入会議	倉吉市体験型教育旅行誘致協議会、五しの里さじ地域協議会、県	来年度の民泊受入等
3/18 (木)	受入検討会議	教育旅行受入主要事業者(9事業者)	今年度の実施状況、来年度のプロモーション活動等

(4) 観光人材育成・顕彰事業 決算額 435,393円(1,900千円)

新型コロナウイルスの影響を踏まえ、感染対策の一環として、先進地視察や除菌講習会を実施した。また、顕彰事業として、観光事業優良従業員の表彰を行った。

ア 観光まちづくり人材育成研修事業

県委託事業を受けた県内観光団体等が観光関係者を対象とした人材研修を複数回実施したことや新型コロナウイルスの影響を踏まえ、今年度は実施を見合わせた。

イ 観光人材育成支援事業

支援団体(第2種会員):0件

ウ 観光事業功労者及び優良従業員表彰

観光事業優良従業員の業績を評価し表彰を行った。なお通常総会での表彰は取り止め、別途各事業所にて表彰を行った。

表彰者数：優良従業員 2人

エ 次世代スキルアップ交流セミナー

新型コロナウイルスの影響により中止とした。

オ 観光フレッシューズ合同入社式及び研修会

新型コロナウイルスの影響により中止とした。

カ 県内観光事業者向けセミナー開催

新型コロナウイルス感染対策の一環として、新たに県内観光関連事業者を対象に県内先進事業所視察や感染対策の講習会を開催し、観光業界全体の感染対策の底上げを図った。

<県内先進事業所視察研修>

感染対策に先進的な宿泊施設の感染防止策を視察する研修を実施した。

【視察研修の概要】

- 1 開催日：9月9日（水）～10日（木）
- 2 視察事業所（講師）
ホテルモナーク鳥取（本多支配人）、望湖楼（中島社長）
ANAクラウンプラザ米子（安養寺部長）
- 3 受講者：37名
- 4 参加者の主なコメント
消毒液設置だけでなく、布ナプキンで台座を作ってその上に置いておいたり、手のひらで検温するものを見たり、実際に見るといろんなことが勉強になったなど

<除菌講習会>

消毒作業のプロである（一社）日本特殊清掃隊加盟の「㈱ラスティック」から講師を招き、除菌の方法や除菌に必要なもの等対処方法の講習会を開催した。

【講習会の概要】

- 1 開催日：9月29日（火）
- 2 開催場所：鳥取県立倉吉未来中心 大ホール
- 3 講師：株式会社ラスティック
代表取締役 延原 直樹氏
- 4 受講者：56名
- 5 参加者の主な意見
 - ・除菌をスプレーで済ませており、除染が十分できないことに気づかされた。
 - ・講習会はすごく参考になり、早速活用できるものを得ることができました。
 - ・基本を再度確認することができた。

キ 他団体主催セミナー等の情報提供

他団体が主催する会員に有益なセミナー等の情報を随時提供した。

(5) 着地型観光促進事業（新規）

決算額 1,310,000円（3,000千円）

新型コロナウイルスの影響を踏まえ、県内・県外の観光客に対して、県内誘客や県内周遊観光に高い効果が期待できる旅行商品や魅力ある新たな旅行商品を開発するため、県内旅行会社の商品造成を支援した。

【支援制度の概要】

対象者：県内に本社、支店または営業所を持つ旅行会社

対象事業：令和2年10月～令和3年3月末までの実施事業

支援額：1事業当たり50万円を上限。企画内容、集客目標人員等を勘案の上決定

【支援商品】

事業所名	ツアー内容	実施期間	集客人員
農協観光鳥取支店	鳥取和牛消費拡大目的県内対象の県内募集ツアー1泊2日	12/1（火）～1/22（金）	506名
新日本海新聞社	コロナ対策と安心安全のモニターツアー日帰り	11/17（火）・11/18（水）	40名
麒麟のまち観光局	蟹取県の情報発信と教育旅行新素材のモニターツアー1泊2日	11/17（火）～11/18（水） 11/24（火）～11/25（水）	14名

2 誘客対策強化事業（公益目的事業2）

（1）県外旅行会社対策事業 決算額 9,625,778円（18,800千円）

首都圏、中部圏、関西圏、中四国・九州地区に観光プロモーターを配置して、県外旅行会社への旅行商品の造成・販売支援に取り組んだ。

ア 販売促進活動事業

各圏域において、各観光プロモーターが旅行会社の企画造成・販売部門等を適宜、訪問等し、本県の魅力的な観光情報や新たな旬の情報、支援制度に加え、各県内施設の新型コロナウイルス感染対策などの情報を提供し、旅行商品の造成・販売促進を積極的に働きかけた。

また、会員による誘客対策や魅力ある観光地づくりの支援の一環として、観光プロモーターが情報収集した各圏域のマーケット情報や主要な旅行会社の動向等を定期的（月2回）に情報提供するとともに、会員の要請に応じて、同行セールス等を行った。

さらに、初めて会員とのWEB会議を開催し、観光プロモーターの旅行業界で蓄積した知識や経験、幅広い人脈など情報提供、助言等を行った。

【観光プロモーターによる商品造成販売の主な内容】

首都圏	<ul style="list-style-type: none"> 旬の食材を使った昼食（賀露：白いか井、鳥取港：夏輝）を組み入れた高額旅行 光の鍍絵とモサエビを使った鳴石井を組み入れた旅行 智頭 石谷家を組み入れた高額旅行 白兔神社の情報提供を組み入れた価格訴求型旅行 大栄西瓜選果場見学を組み入れた高額旅行
中部地区	<ul style="list-style-type: none"> 若桜鬼ヶ城、米子城を組み入れた『北野光浩講師同行 個人では行きにくい！山陰山陽続日本100名城全制覇 前編 2日間』名城シリーズ旅行 鳥取城を組み入れた『鳥取・鳥根の日本100名城ハイライト 2日間』ハイク初級旅行
関西地区	<ul style="list-style-type: none"> 「鳥取城大手門」の復元、鳥取城と米子城など組み入れた100名城シリーズ日帰り旅行 遠見山産業遺構のある遠見山の登山ガイドなど八頭町を組み入れた産業遺構見学登山 日帰り旅行 大山観光局のコンテンツを紹介し日帰り可能なコース設定を組み入れた大山ブナの森ウォーキングと木谷沢溪谷散策 日帰り旅行
中四国地区	<ul style="list-style-type: none"> とっとり花回廊との共同企画「バス旅行で日本を元気に！とっとり真紅の祭典！」を取入れた広島、岡山、兵庫の各地発着の日帰り旅行。 「蟹取県」ウェルカニキャンペーンと連動した中国四国に店舗を持つ旅行会社のオリジナル個人型旅行商品。 岡山、広島で展開した鳥取県誘客キャンペーンと連動した日帰り1泊2日旅行 新たな観光施設と連携したコンテンツを提供した日帰り旅行

※観光プロモーターの詳細な活動内容は別途一般報告を参照

イ 観光情報説明会開催事業

中部地区、関西地区、中四国地区の旅行会社を対象に、旅行商品の造成支援のため、説

明会・商談会を初めてリモート方式により開催した。また、県内の旅行業団体と連携して、県外旅行会社の商品造成を効果的・効率的に支援した。

この結果、関西地区では次年度春に30本以上ツアーの設定につながるるとともに、県内支店と県外支店の営業担当者同士の連携も生まれ、県内の観光素材の情報共有と地元の観光素材の再認識拡大につながった。

【観光情報説明会・商談会の開催状況】

	観光情報説明会・商談会	開催日	旅行会社数	延べ人数	県内参加者数	備考
1	中四国マーケット観光誘客プロモーション	9/17 9/24	2 2	5 19	13 13	日本旅行、読売旅行、JTB、農協観光
2	関西・中部地区旅行会社とのウェブ商談会	3/10	2	9	18	阪急交通社、クラブツーリズム
3	関西・中部地区旅行会社とのウェブ商談会	3/23	2	5	5	阪急交通社、クラブツーリズム

ウ 旅行会社招致事業

岡山県、兵庫県の旅行会社の商品造成担当者や法人営業担当者を本県に招き、現地研修を実施した。なお、首都圏、関西地区、中部地区の旅行会社も計画したが、新型コロナウイルスの影響により中止とした。

【実施事業】

	旅行会社・支店名	実施日	人数	主な視察先
1	(一社)岡山県旅行業協会	10/7 ～8	20	宿泊…三朝、皆生 観光地…八頭、三朝、倉吉、南部
2	(一社)兵庫県旅行業協会	11/18 ～19	6	宿泊…皆生、三朝 観光地…境港、倉吉、砂丘

【中止事業】

	旅行会社・支店名	予定日	人数	主な視察予定先
1	首都圏鳥取県視察	5/26 ～28	6	宿泊…皆生、三朝、 観光地…境港、米子、琴浦、湯梨浜、八頭、智頭
2	(一社)大阪府旅行業協会	11/26 ～27	6	宿泊…皆生、三朝 観光地…境港、倉吉、砂丘
3	(一社)京都府旅行業協会	12/9 ～10	6	宿泊…皆生、三朝 観光地…境港、倉吉、砂丘
4	(一社)愛知県旅行業協会	2/24 ～25	20	宿泊…皆生、三朝 観光地…南部、境港、倉吉、三朝

(2) 旅行商品支援事業 決算額 33,188,480円(100,000千円)

県外からの誘客を促進するため、旅行会社が実施するバス旅行、パンフレット作成等の商品造成等に対して支援した。

ア バス旅行商品支援事業

新型コロナウイルスの影響を踏まえ、補助条件を緩和し支援を強化した。

【支援制度の概要】

区分	宿 泊	日 帰 り
補助の条件	<ul style="list-style-type: none"> ・1団体20名以上で催行の県外出発のバスツアー ・連盟作成の素材集より観光・立寄り2か所以上、食事1か所以上の採択 ・宿泊は、日～金曜日の県内宿泊(祝祭日の前日を除く) ・日帰りは、土・日曜日、祝祭日を除く ・2泊以上の場合は、同条件を泊数分追加 	
補助期間	<ul style="list-style-type: none"> ・申請 令和2年1月14日～令和3年2月19日 ・催行 令和2年4月1日出発～令和3年3月19日帰着 	

補助内容	・バス1台当たり60千円 ・1事業所当たり1,200千円上限	・バス1台当たり30千円 ・1事業所当たり1,200千円上限
事業費	90,000千円（当初：30,000千円）	
実施額	17,460千円	7,320千円
	24,780千円（対前年比156%）	
実施結果	実施件数：143件（対前年比51%） バス台数：291台（対前年比67%） 利用実績：6,672人（対前年比48%） 催行率：40.9%（対前年比24.4%減）	実施件数：97件（対前年比111%） バス台数：244台（対前年比133%） 利用実績：5,740人（対前年比76%） 催行率：44.9%（対前年比21.5%減）

※台数は、延台数。宿泊の交付額は1泊当たり。

（条件緩和）

- ① 4/1～6/1は5名以上、6/19～翌年3/19は10名以上と催行人員の要件を緩和した。
- ② 6/18～9/30は全日程、12/1～翌年3/19は日帰りのみ土日も対象と対象日を緩和した。
- ③ 12/1～翌年3/19は募集型企画旅行の一月当たりの上限5台撤廃した。

イ 旅行商品造成支援事業

本県の旅行商品や観光素材の露出を高めるため、県外の旅行会社に対して、パンフレット作成、ホームページ掲載、店頭販売促進活動等に要する経費の一部を支援した。

【支援制度の概要】

補助条件	・鳥取県素材の露出・情報ページの掲出に関わるパンフレット作成 ・販促目的の現地研修、店頭販促費等
補助期間	令和2年4月1日～令和3年3月20日
補助内容	1事業所 1案件当たり500千円を上限
事業費	7,500千円
実施額	5,960千円（対前年比66%）
実施状況	29件（対前年比78%）
主な案件	・遠見山トレッキングモニターツアー ・近畿日本ツーリスト首都圏 パーソナリップ山陽山陰四国 ・名鉄観光サービス マーチ個人型旅行商品 ・日本旅行赤い風船 JRで行く味覚太鼓判かに鳥取・島根

（3）緊急時観光振興対策措置事業 決算額 2,353,184円（10,000千円）

新型コロナウイルスの影響に伴い落ち込んだ需要を喚起するため、旅行会社や宿泊施設と連携してキャンペーンを実施した結果、需要喚起につながるとともに、今後の誘客の弾みとなった。

【JTB協定旅館ホテル連盟（島根・鳥取支部）とのキャンペーン概要】

名称	「再発見！ふるさと山陰キャンペーン」
対象宿泊施設	鳥取支部40軒、島根支部56軒
宿泊対象期間	6月23日～8月31日
補助額と特典	・1予約2人以上の宿泊代金が1万5千円以上で5千円 ・3万円以上で1万円、4万5千円以上で1万5千円 ・館内利用券やガソリン券の特典付き
利用実績	宿泊者数663名（内、県内宿泊者数316名）

【フジトラベルサービスとのキャンペーン概要】

名称	「鳥取県への誘客キャンペーン」
実施期間	令和2年11月1日（日）～令和3年3月31日（水）
内容	・パーソナル商品造成・販売 （2商品：「蟹取県へ行こう」、「選んで創る旅中国四国」） ・抽選名産品プレゼントキャンペーン ・中四国20店舗で鳥取キャンペーンコーナー設置
販売実績	868名（計画500名）

3 誘客キャンペーン事業 (公益目的事業2)

(1) 鳥取きなんせキャンペーン事業 決算額 13,795,045 円 (29,641 千円)

新型コロナウイルスの影響により、高速道路サービスエリア内での観光イベントを中止する一方で、県外大型集客施設内でのパンフレット配架による観光PRや県外旅行会社と連携した店頭キャンペーン等を実施した。

ア 観光PRイベント開催・参画事業

＜大型ショッピングセンター等でのキャンペーン＞

集客力の大きい都市近郊の大型ショッピングセンターやイベント会場などにおいて、新型コロナウイルス感染対策を徹底しながら、会員やとっとり観光大使と一緒に、観光パンフレット、ノベルティ等を配布し、鳥取県への誘客、旬の情報等観光PRを行った。

	タイトル(会場名等)	実施日	実施事項(主なもの)	集客人員
1	第8回夏山フェスタ	6/8-9	中止	
2	イオンモール岡山	11/21-11/23	パンフレット配架、ゆるキャラ等	約5,000名
3	第1回冬山フェスタ	12/26	パンフレット配架等 ※名古屋代表部と連携	約800名

(中止の観光イベント)

中国自動車道SA(加西)、米子自動車道SA(蒜山)、マツダスタジアム

＜県外旅行会社店頭でのキャンペーン＞

県外旅行会社と連携して、旅行会社店頭等にてパンフレット配架による情報発信や、キャンペーンプレゼントにより鳥取県の観光PRを行った。

また、初めてカリスマ添乗員のラジオ番組において、蟹の解禁日にタイミングに合わせて、本県の観光PRを行った。

	タイトル(会場名等)	実施日	実施事項
1	JTBイオンナゴヤドーム前店	5/31	中止
2	近畿日本ツーリスト(中四国)	10/10-11/8	店頭CPN、成約者抽選
3	日本旅行Tis大阪	10/27-11/9	パンフレット配架、成約者抽選
4	ヒラタ屋ラジオ(日本旅行)	11/7	出演、リスナープレゼント※1
5	日本旅行Tis姫路	11/1-11/30	パンフレット配架、成約者抽選
6	エイチ・アイ・エス岡山	11/1-12/31	店頭 蟹取県CPN

※1 関西本部と連携

＜大型ショッピングセンターでのパンフレット配架＞

岡山県の大型ショッピングセンターにおいて、観光パンフレットを配架し、観光PRを行った。

- ・配架場所 4カ所(イオンモール倉敷・岡山・津山、アリオ倉敷)
- ・配架期間 令和2年7月～令和3年3月末(8か月間)
- ・配布実績 10種類、延べ総数 約11千部

イ 蟹取県ウェルカニキャンペーン(県委託)

秋冬シーズンの観光誘客を図るため、県内宿泊施設に宿泊された方に「鳥取のカニ」をプレゼントする「蟹取県ウェルカニキャンペーン」について、新型コロナウイルスの影響を踏まえ、誘客強化のため、例年よりも開始時期を前倒して実施した。

実施期間	7月20日～令和3年2月28日(※例年は9月から開始)
応募状況	応募総数: 23,215件(対前年比139%) (応募の多い県(本県除く)) 兵庫県3,231件、大阪府2,889件、岡山県2,636件、広島県2,608件

情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・パンフレットを県内外で配布 ・「宿泊チャレンジ」応募フォームの作成等 ・観光ガイドマップ、トリパス（秋冬版）に広告掲載 ・「宿泊チャレンジ」応募者から毎月100名様に旬のカニをプレゼント ・県外向けのPRとして日刊スポーツ等に広告掲載 ・県内向けのPRとして日本海新聞に広告出稿 ・「イオンモール岡山旅行需要喚起イベント」等のイベントでPRほか
------	---

ウ ゆっくりしてごしない鳥取キャンペーン

県内滞在時間、消費額の拡大を目的として県内連泊者を対象に参画施設で利用できる1,000円分クーポン券を申込旅行会社から提供するキャンペーンを実施した。

今年度は、新たに連盟ホームページに専用ページを作成し、参画施設の露出拡大を図るとともに、下期から参画施設の拡大に取り組み、様々な観光関連施設での利用があった。

また、鳥取県観光客誘致促進協議会及び参画施設が利用額の一部を負担した。

区分	上期	下期
実施期間	4月1日～9月30日	10月1日～翌年3月31日
参画旅行会社	5社（首都圏） ・ANAセールス ・日本旅行 ・エイチ・アイ・エス ・ビッグホリデー ・近畿日本ツーリスト	6社 （※上期に追加、ANAセールス除く） ・スカイツアーズ（首都圏） ・近畿日本ツーリスト（中部、関西、中四国、九州） ・名鉄観光サービス（中部）
参画施設	県内施設20箇所	県内施設44箇所
利用実績	21件21千円（対前年比6%）	97件97千円（対前年比96%）

エ 食べて泊まって鳥取周遊クーポン（県委託）

コロナ禍において、宿泊施設の利用等を図るため、観光施設等で利用可能な500円クーポンを配布するキャンペーンを計画したが、新型コロナウイルスの影響により中止とした。

（2）旅行会社連携キャンペーン事業（新規） 決算額 0円（1,000千円）

県外旅行会社の山陰・山陽DCとの連携を計画したが、新型コロナウイルスの影響により中止とした。

（3）同窓会開催支援事業（新規） 決算額 0円（1,000千円）

新型コロナウイルスの影響により中止とした。

（4）緊急時観光振興対策措置事業 決算額 5,119,590円（5,000千円）

新型コロナウイルスの影響を踏まえ、県内観光関連施設の感染対策の一環として、感染の取組内容を可視化した「ピクトグラム」（絵文字）を制作するとともに、感染状況が落ち着いた山陰、中四国地域など段階的に誘客エリアを拡大し誘客を強化するため、各種広報媒体を活用して積極的に情報発信を行った。

<感染対策>

感染対策の取組内容を可視化した「ピクトグラム」（絵文字）の制作	ホテル・旅館等の観光関連施設の感染予防対策の具体的な取組内容や観光客にお願いする感染予防の内容を可視化するためのピクトグラムを製作した。 ・公開日 6月8日（月） ・利用実績 217事業所等
---------------------------------	---

<各種広報媒体を活用した情報発信>

月刊タウン情報おかやま（8月号）	岡山市内大型書店において、雑誌の中で販売数No.1を誇るタウン情報誌に編集タイアップ記事（2ページ）を掲載した。 ・発行日 7月25日
------------------	--

	<ul style="list-style-type: none"> ・発行部数 40,000 部 ・内 容 1泊2日旅行、編集タイアップ記事
山陰中央新報 新聞折込チラシ	島根県でシェア 74%を誇る地方紙の夏休み特集折込広告に、トリパスと蟹取県ウエルカニキャンペーンの広告を掲載した。 <ul style="list-style-type: none"> ・発行日 8月1日 ・発行部数 173,259 部（日本 ABC 協会公表）
月刊ナイスタウン (9月号)	香川県で最大の発行部数を誇るタウン情報誌に、編集タイアップ記事(5ページ)を掲載した。 <ul style="list-style-type: none"> ・発行日 8月20日 ・発行部数 46,000 部 ・内 容 1泊2日旅行、編集タイアップ記事
月刊タウン情報ひろしま (9月号)	中国電力やその関連会社に多くの定期購読者がおり、優良な購読層を確保し、市内 180 店舗の美容院にも無料配布されている人気タウン情報誌に編集タイアップ記事(4ページ)を掲載した。 <ul style="list-style-type: none"> ・発行日 8月20日 ・発行部数 46,000 部 ・内 容 1泊2日旅行、編集タイアップ記事
岡山駅南地下道デジタルサイネージでの動画放映	岡山駅とイオンモール岡山（西日本最大級の旗艦店）をつなぐ地下道で、岡山市中心部でトップクラスの通行量（平日で約 2 万人、休日で約 3 万人）のあるロケーションにあるデジタルサイネージで動画を放送した。 <ul style="list-style-type: none"> ・放送日 9月1日～6週間放送（324回/日放送）

4 観光情報発信事業 (公益目的事業2)

(1) 観光情報発信強化事業 決算額 24,575,374 円 (35,770 千円)

各種印刷物やWEB等により、本県の観光情報を発信するとともに、旅行会社、マスメディア等に情報提供する魅力的な観光スポットの動画・画像フリー素材の収集等の拡充を行った。

ア 情報発信ツール刷新事業

市町村観光協会等と情報共有を行いつつ、観光ガイドマップ、観光ホームページの刷新を図った。

イ 観光PR事業

本県の観光魅力を印刷物、ホームページ、SNS等を活用して、県内外にアピールし、本県への誘客を図った。

<ホームページでの情報発信>

県内の観光情報を観光連盟ホームページサイト内のイベント情報、参加者募集、おすすめ情報の欄に随時掲出し、情報発信した。

また、新型コロナウイルス対策として、新たに観光地の魅力をクイズ形式で紹介した「とっとりクイズ」をシリーズ化して実施した。さらに、皆生温泉開発100周年PRキャンペーン及び県内サイクリング情報の特集ページを作成し、情報発信した（県委託事業）。

- ・ページビュー数 約 239 万PV（前年度 276 万PV）

○とっとり知っとる？『とっとりクイズ』

クイズ形式で県内観光の魅力を紹介

- ・実施回数 3回（6月、9月、2月）
- ・応募状況 3,077名（延べ）

< SNSでの情報発信 >

公式アカウントを有する Facebook、Twitter、Instagram による定期的な情報発信に加え、新たに YouTube のアカウントを取得し、静止画と動画により随時発信したほか、コロナ収束後の観光動機につながるよう SNS プレゼントキャンペーンやオンラインツアーに取り組んだ。

媒体	フォロワー数 (対前年比)
フェイスブック	7,172 人 (594 人増、109%)
ツイッター	5,722 人 (3,916 人増、316.8%)
インスタグラム	8,387 人 (4,146 人増、197.8%)

○ SNS プレゼントキャンペーンの実施 (新規)

- ・名称 「#いいね鳥取～鳥取の魅力をみんなで発信しようキャンペーン～」
- ・実施期間 令和3年2月1日～28日
- ・実施内容 抽選で100名様にカニ&エビグルメセットをプレゼント
- ・応募者数 3,787人 (投稿97万インプレッション (相手方への表示回数) 獲得)

○ 旅工房オンラインツアーの実施 (新規)

- ・名称 「“日本酒好きのための” 鳥取オンライン旅会」
- ・実施日 令和3年3月16日 (火) 午後7時～午後8時30分
- ・参加者 21名 (主に首都圏からの参加者)
- ・内容
 - ・web会議 (zoom) を活用した地元酒造のバーチャル酒蔵見学
 - ・とっとり観光親善大使による鳥取県の観光魅力の紹介
 - ・参加者が地酒と塩麴を飲食して視聴

< 観光ガイドマップの作成 >

トリパス、蟹取県ウェルカニキャンペーン等、時宜を得た広告を掲載し、1回増刷し県内を中心とした観光施設、宿泊施設や道の駅などに配架した。(作成部数:5万部)

< 卓上カレンダーの作成 >

県内外の観光客にとって知らなかった場所、見慣れた場所での新たな発見など「未体験」をテーマにした県内の美しい風景を撮影した写真を掲載した「見たいけん!未体験 鳥取県」を作成し、各プロモーターのセールス活動等に活用した。(作成部数:2千部)

< 観光素材集の作成 >

旅行会社向けの営業用ツールとして、観光素材やイベント情報等を掲載した「観光素材集」、「観光素材集 食事編」の改訂を作成した。また、新規需要の開拓のため、新たに高額商品向けのプレミアム素材集を作成した。

- ・「2020年度版鳥取県観光素材集」(3,500部)
- ・「2020年度版鳥取県観光素材集・食事編」(1,500部)
- ・「鳥取県プレミアム観光素材集」(800部)

ウ パブリシティによる情報発信 ※「観光PR事業の予算で実施」

エ 動画・静止画(データ)素材集の作成(新規)

県外の旅行会社やマスコミ向けに、新たに県内観光地の動画・静止画を収集するとともに、観光映像素材の閲覧・利用申請サイト「とっとり映像ライブラリー」を公開した。

【「とっとり映像ライブラリー」の概要】

- | | |
|-------|---|
| ・公開日 | 令和3年2月15日 |
| ・収録動画 | 62本 |
| ・利用件数 | 11件(2月15日～3月末) |
| ・アドレス | https://www.tottori-guide.jp/movie-lib |

オ 鳥取道・山陰道での山陰海外ジオパーク横断幕設置
新型コロナウイルスの影響により中止とした。

(2) とっとり観光親善大使活動事業 **決算額 55,534 円 (400 千円)**

県内外の各種観光PRイベントの他、テレビやラジオ番組出演に加え、新たにオンラインツアー出演等観光PR活動に「とっとり観光親善大使」を派遣し、本県の観光PRを行った。

【派遣実績】派遣回数 18 回 (延べ 21 人)

派遣内容	県外	県内	計
観光PR イベント等	4	5	9
テレビ出演等	0	9	9

(3) 連盟推薦みやげ品PR事業 **決算額 75,181 円 (200 千円)**

本県の観光土産品の内容・評価を高めるため、推薦観光みやげ品の指定を行うとともに、ホームページによりPRを行った。

- ・審査会：10月23日(金)
- ・審査員：鳥取県観光みやげ品協議会長ほか6名
- ・場所：ホテルセントパレス倉吉
- ・指定品目：7品目、17点(認定期間は2年間)

(4) フィルムコミッション事業(県委託) **決算額 10,436,913 円 (10,409 千円)**

「鳥取県フィルムコミッション」の専任職員を2名配置し、映画、テレビドラマ、テレビ番組、CM、プロモーションビデオ、広告写真などのロケーション撮影が円滑に行われるよう、支援業務や誘致活動を行った。

特に今年度は、新型コロナウイルスの影響により、現地取材が困難なテレビ局等の問い合わせのほか、映像や観光情報の提供への対応が例年に比べ増加し、中には機材を送って、撮影は現地の人間が行う「リモートロケ」の対応も行った。

また、県内外テレビ局、観光協会等(約70箇所)に対して情報提供や収集を行うとともに、過去の来県制作者に対して「鳥取県ロケーションガイド」による積極的な営業活動を行った。

<主な取組内容>

- ・ロケ候補地の情報収集と情報提供
- ・撮影ボランティアエキストラなどの募集、手配の協力
- ・国、県、市町村、警察など公的機関への必要な許可申請手続きの案内、協力
- ・宿泊施設、飲食店、弁当、各種資器材業者、ロケバス車両等の紹介
- ・ロケハン、ロケーション撮影の同行
- ・ホームページの開設運営(ロケ地情報の充実)、SNSによる支援作品の情報発信
- ・全国ロケ地フェア参加、ジャパンFCへの加入等を通じたロケーション撮影の誘致
- ・支援作品を通じた、観光客誘致活動
- ・「鳥取県ロケーションガイド」(600部)を作成し、県内外の映像制作者へ配布
- ・TVアニメ「宇崎ちゃんは遊びたい!」第10話に県内のロケーションが多く登場することから、鳥取県の観光PRのため「舞台訪問マップ」を5,000部作成し、県内各所へ配布。同アニメのメイン声優が出演する配信番組内で同マップが紹介された。

<ロケ支援等の状況>

区分	R2年度	R1年度	H30年度	H29年度	H28年度
問合せ件数	140	107	91	98	112
公開件数	97	56	47	49	61

<主な実績>

- ・TV番組「世界の果てまでイッテQ!」
- ・TV番組「友近・礼二の妄想トレイン」(コンセプト「旅をしない旅番組」)
- ・映画「青春の切れっ端たち」

5 会員等との連携事業 (相互扶助等事業)

(1) 他団体との連携事業 決算額 400,000円(500千円)

鳥取県観光施設連絡協議会へ助成を行うとともに、観光関連機関との意見交換を行った。

(2) 地域別戦略会議開催事業 決算額 111,838円(200千円)

各地域のDMO・観光協会・行政関係者が一堂に集い、県内の各地域が抱える課題等について幅広く議論し、課題解決に向けた意見交換や情報共有のための戦略会議を実施した。

県、各圏域DMO・各観光協会及び県観光連盟の令和2年度及び3年度の事業展開の情報共有を行った。

地域	開催日、場所	参加者
東 部	9月3日(木)、ホテルモナーク鳥取	11名
中 部	9月4日(金)、ホテルセントパレス倉吉	13名
西 部	9月4日(金)、ANAクラウンプラザホテル米子	14名

(3) 観光プロモーター派遣事業 決算額 0円(300千円)

会員の要望に応じて、観光プロモーターが現地視察を行い、コロナ禍での会員の新型コロナウイルス対策の取組内容や現状・課題、今後の誘客対策等について意見交換を行った。

また、会員から新たな観光素材や新たな取組事例など情報収集を行い、各地域のプロモーション活動として旅行会社に提案を行った。(県外旅行会社対策事業の予算で実施)

【観光プロモーターの現地視察等】

第1回	<p>開催日 6月22日～26日 4日間</p> <p>視察場所 (東部6施設) 吉岡温泉旅館組合、砂丘センター、ホテルニューオータニ鳥取、こぜにや、石谷家住宅、山陰松島遊覧 (中部5施設) 北栄町、三徳山三佛寺、三朝温泉旅館組合、くらよしフイギュアミュージアム、鳥取二十世紀梨記念館 (西部2施設) 休暇村奥大山、ANAクラウンプラザホテル米子</p> <p>参加者 観光プロモーター4名、教育旅行コーディネーター1名、連盟スタッフ2名、会員各施設 1名～2名</p>
第2回	<p>開催日 7月3日～3日 2日間</p> <p>視察場所 (西部7施設) TOMONARI、大山ホワイトパレス、中の原ぎんれい、やまびこ荘、雪花荘、水木しげる記念館、喜満フーズ</p> <p>参加者 観光プロモーター2名、教育旅行コーディネーター1名、会員各施設 1名～4名</p>
第3回	<p>開催日 7月6日～10日 5日間</p> <p>視察場所 (西部5施設) 境港市観光協会、とっとり花回廊、森の国、南部町観光協会、米子市観光協会 (中部3施設) しあわせのたね、水明荘、倉吉シティホテル (東部8施設) 砂丘会館、砂の美術館、岩美町観光協会、わらべ館、鳥の劇場、八頭町、鳥取商工会議所、ホテルレッシュ鳥取駅前</p> <p>参加者 観光プロモーター3名、教育旅行コーディネーター1名、連盟スタッフ1名、会員各施設 1名～3名</p>

＜現地視察・意見交換後の取組み事例＞

・吉岡温泉旅館組合は、教育旅行(主に部活動)や企業研修を組合全体で受け入れる体制を構築することを踏まえ、吉岡温泉旅館組合、鳥取市観光・ジオパーク推進課、連盟が連携し

てホームページ改修、チラシ作成などの意見交換を実施するとともに、その成果物をプロモーション活動に活用した。

・水木しげる記念館と教育旅行平和学習プログラムについて意見交換を行い、新しいコンテンツ造りを始めるきっかけになった。

(4) 事務局だより発行事業

決算額 0円 (0千円)

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う観光業界への影響、需要回復に向けた誘客対策など連盟事務局の方向性や取組内容等を会員に毎月定期的に情報提供した。

6 収益事業

(1) 観光関連商品作成事業

決算額 551,433円 (1,000千円)

収益事業として、開運八社巡りの戌年開運手ぬぐいと観光名刺台紙の作成を行った。

- ・丑年開運手ぬぐい 2,500枚
- ・観光名刺台紙 1,500枚

7 その他

連盟の総会、理事会、監査等を次のとおり実施した。

(1) 総会

ア 通常総会

- 開催日 令和2年6月24日(水)
場所 ホテルセントパレス倉吉
議事
- ・令和元年度事業報告について
 - ・令和元年度収支決算について
 - ・新型コロナウイルス影響拡大に伴う会費の減免・猶予について
 - ・会費規程の制定について
- 報告事項
- ・令和2年度補正予算について

イ 臨時総会

- 開催日 令和3年3月26日(金)
場所 倉吉シティホテル
議事
- ・定款の変更について
 - ・役員を選任について
- 報告事項
- ・令和2年度補正予算について
 - ・令和3年度事業計画について
 - ・令和3年度収支予算について

(2) 理事会

ア 通常理事会 (第1回)

- 開催日 令和2年6月5日(金)
場所 ホテルセントパレス倉吉
議事
- ・令和元年度事業報告について
 - ・令和元年度収支決算について
 - ・新型コロナウイルス影響拡大に伴う会費の減免・猶予について
 - ・会費規程の制定について
 - ・令和2年度補正予算について
 - ・令和2年度観光事業功労者及び観光事業優良従業員表彰について
 - ・通常総会の招集について
- 協議事項
- ・新型コロナウイルス収束(観光V字回復)を見据えた誘客対策について

イ 臨時理事会 (第1回)

- 開催日 令和2年9月23日(水)
場所 ホテルセントパレス倉吉

- 議 事 ・会員の入会について
職務執行状況報告
協議事項 ・秋・冬「中四国・関西マーケット」の観光誘客の主な取組について
・令和2年度事業計画の見直し等について
・令和3年度事業の方向性について

ウ 臨時理事会（第2回）

- 開 催 日 令和2年11月30日（月）
場 所 ホテルセントパレス倉吉
議 事 ・会長の選任について

エ 臨時理事会（第3回）

- 開 催 日 令和3年2月2日（火）
場 所 ホテルセントパレス倉吉
議 事 ・令和2年度補正予算について
・会費規程の改正について
・会員の入会について
協議事項 ・定款の変更（案）について
・当面の観光誘客の主な取組（案）について
・令和3年度事業計画（案）について

オ 通常理事会（第2回）

- 開 催 日 令和3年3月8日（月）
場 所 ホテルセントパレス倉吉
議 事 ・令和2年度補正予算について
・令和3年度事業計画について
・令和3年度収支予算について
・会員の入会について
・臨時総会の招集について

職務執行状況報告

カ 臨時理事会（第4回）

- 開 催 日 令和3年3月26日（金）
場 所 倉吉シティホテル
議 事 ・代表権を有する副会長の選任について
・専務理事の選任について
協議事項 ・役員の報酬及び費用に関する規程の改正について
・役員選出の基本的な考え方と改選（案）

(3) 監 査

- 実 施 日 令和2年5月21日（木）
場 所 鳥取市
事 項 令和元年度事業実施状況及び収支決算状況

(4) 職員研修

連盟事務局職員のスキルアップを図るため、県内外で開催される研修会等に参加した。

(5) 会費の減免・猶予、会費の見直し

新型コロナウイルス感染の影響拡大に伴い、県内の観光業界は非常に厳しい経営状況であることから、観光関係事業者（会員）を支援するため、令和2年度の会費（第二種、第三種会員）について、減免及び猶予を行った。

また、市町村、市町村観光協会の会費について、新型コロナウイルスの影響を踏まえ、令和3年度からの適用を見直すとともに、連盟事務局内で検討を進めた。